

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ



- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分～1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

創立 1967 年 12 月 26 日

- 会長 橋本 正幸
- 幹事 佐藤 多加志
- 会報委員長 森岡 信晶

大東ロータリー会長テーマ

「半世紀“2067”への架け橋
奉仕の継承と変革」

2017年～2018年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリー：変化をもたらす

第2660地区ガバナー方針
「個性を活かし、参加しよう」

国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー

片山 勉

平成30年3月13日 No.2413 H30.3.6 (No.2412の例会記録)

今週の予定 (3月13日)

「趣味について」

西山 潤一 会員

次週の予定 (3月27日)

「経歴発表」

中崎 諭 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (3月6日分)

会員数 38名 出席数 28名 欠席者7名
特定免除 2名 その他免除 1名
出席率 80.00%

前々回2月6日分

ホームクラブの出席者 30名 93.75%
メイクアップの結果 31名
特定免除4名 その他免除 1名
欠席者 2名 修正出席率 93.94%

お知らせ

- ・3/14 第3回大東RCゴルフコンペ
- ・3/17 地区 第1回 クラブ戦略計画委員長会議
10:00～
- ・3/19 地区 第3回インターアクト合同会議、懇親会
会議 17:00～ 懇親会 18:20～
- ・3/20 休会
- ・4/3 春の家族会
- ・4/7 地区 2018-19年度のための地区研修・協議会
開会 12:30
- ・4/24 休会

ニコニコ箱

後面に記載

今期累計	1,550,000円
年間予算	2,000,000円
達成率	77.50%



会長の挨拶

4月上旬の暖かい日があったり、寒い日があったりと体調がついていけないこの頃です。

本日は藤田さんによる卓話を行っていただきます。当クラブにとっては、この時期が来たと春の季節を感じる風物詩となりました。西条会員ありがとうございます。藤田様、後程宜しくお願い致します。



平和の祭典オリンピックが終わり、メダルが14個となり長野オリンピックでのメダル数を上回る結果となりました。終盤にはパシュートとマスタートで金メダルとなり、再び国歌が斉唱され感動しました。9日からパラリンピックが始まります。38人の代表の皆さんには、再び感動を与えて頂けるよう応援したいと思います。

前回の例会において、台湾地震の義捐金をお願いいたしましたが、ご協力いただき、40万円もの多額の義捐金が集まりました。ありがとうございました。スワンシーロータリークラブを通して、役立てて頂きたいと思っています。

大西会員、東村会員のご紹介により入会のお願いに行って参りました。良い感触をいただき、一日も早く入会して頂ける事を期待しています。

今月は、水と衛生月間です。クラブでは、ネパールでの水事業を行って参りました。4年前に水事業のために、木村会員とネパールを訪問した際に、まだまだインフラが十分で無い現状を見て、私は目的の学校に事業を行う事が最良なのか疑問を感じました。

一流のホテルで宿泊を行いましたが、停電がありお風呂に溜める水は茶色っぽく当然直接飲めません。ネパールの中心部がこの状況で、ネパール国民全体が水に苦勞をされていることが伺えました。木村会員とはメンバーの皆さんにこの現状を見て頂く事が、事業への理解をいただけるとの結論になりました。

高島会長年度に、会員の皆様とネパールに行き、水事業の贈呈式を行いました。ネパールに行かれた会員の皆様は、それぞれ感じられた事があると思います。私は、ネパール事業の様に会員自らが感じられた事が、次の事業につながると思いますので、このような機会がありましたら参加をお願い致します。

本日の卓話が楽しみです。私の時間は短めに終わらせていただきます。

<理事会報告>

決議事項

1. 松原会員 慶弔規定に基づく見舞金拋出の件 承認
2. 台湾東部地震に対する義援金の件
 地区からではなく 台北雙溪 RC を通じて寄付する 承認
3. 桐蔭高等学校入学式の件 承認
4. 2018-19 年度理事役員変更の件 承認



創立 50 周年記念事業 職業奉仕の
 会員企業紹介レリーフが完成しました



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・入会記念日 自祝 (1月)
- ・入会記念日 自祝 (2月)
- ・爪切りの貴重な話、ありがとうございました 感謝
- ・娘(次女)が大学卒業できました
- ・中会員、中野隆二会員、小川会員、ありがとうございます
 次年度よろしくお願ひ致します
- ・会長ごちそう様でした! 感謝
- ・橋本会長ありがとうございました 休みがつづきすみません
- ・佐藤会員 大変お世話しました
- ・橋本会長ありがとうございました 中野隆二会員ありがとうございました 感謝



- 森岡 信晶 副委員長
- 池田 實 君
- 福富 経昌 君
- 大矢 克巳 君
- 橋本 正幸 君
- 大矢 克巳 君
- 柿木 篤 君
- 橋本 正幸 君
- 佐藤 多加志 君
- 中嶋 啓文 君
- 田川 和見 君
- 大矢 克巳 君
- 木村 克己 君

- ・中野秀一さんお世話になりありがとうございました 感謝
- ・皆様のニコニコに感謝
- ・2月出席ゼロ お詫び

中野 秀一 君
 中野 隆二 君
 森岡 信晶 君
 柿木 篤 君

☆今週のお祝い ~ 3月 Happy Birthday~ ☆



◎国際奉仕委員会

中嶋 啓文 委員長

地区より依頼のありました台湾地震義捐金ですが、姉妹クラブである台北雙溪 RC を通して義援金をお渡ししたいと思います。
 多額の義援金をありがとうございました。



◎ゴルフ同好会

空門 満也 キャプテン

3月14日開催予定の第3回大東ロータリークラブゴルフコンペですが、参加予定のメンバーに本日配付させていただきました詳細の組合せに変更がございます。宜しくお願い致します。

また第4回ゴルフコンペの方ですが4月19日木曜日飛鳥カントリークラブにおきまして開催いたします。

万障繰り合わせの上ご参加の程宜しくお願い致します。



◎社会奉仕委員会

東村 正剛 委員長

3月9日大東市立子ども発達支援センターの卒園式が行われました。

ご参加頂きました会員の皆様、ありがとうございました。



2017-2018年度 第3組 ローターデー



2018.3.10 (土)
於：枚方市立メセナ
ホスト：交野 RC



3月のお花

● 今月のお誕生日花は、3月ということで卒業、送別シーズンに因んだ春の花で、アレンジ致しました。
● 先月には、ツボミだったミモザも咲きほこり、春の暖かさを感じさせてくれます。
● ガーベラ、スイトピー、チューリップとバックには桜で春花の華やかさが、心なごむ季節を運んでくれます。
● お誕生日おめでとうございます。

花言葉

- ミモザ — 思いやり
- ガーベラ — 希望
- チューリップ — 望みなき愛、思いやり
- スイートピー — 思い出、門出
- 桜 — 善良な教育



「 今年の阪神タイガースについて 」



ゲストスピーカー
元阪神タイガース監督 藤田 平 氏
担当 西條 義昭 会員

皆さんこんにちは。

今年のドラフトでは阪神のくじ運の悪さが出ていました。どこへ行っても言われるんですが、阪神のくじ運の悪さは、あれはちゃんと中をまわして取ってないんじゃないかとかいろいろ言われたりしています。その点、日本ハムはくじ運いいですね。ダルビッシュ、中田をとり、大谷をとり、清宮を取った。その中田の間に今巨人の投手の菅野を1位でひいてるんですね、しかし菅野はどうしても巨人にということ、1年間日本ハムを拒否して結局巨人へ入ったんです。ダルビッシュ、中田、もし菅野が日本ハムへ入っていればこの投手3人ですと優勝していたかもしれないですね。とにかく今年も日本ハムのくじ運の良さがあらわれていました。

今年のセントラルキャンプ地を回ってきて思ったのが、AクラスとBクラスに完全に分かれているように感じました。広島、DeNA、阪神が上の3チームと巨人、ヤクルト、中日の3チームの二手にはっきり分かれるように力の差があるように思いました。

よく野球界では、センターラインを強くしないと強くならないといいますが、広島はセンターに丸、ショート田中、そしてセカンドが日本一といわれる菊池がおり、捕手は會澤がいて非常にセンターラインがいいです。先発の投手陣7~8人揃っています。その中で欠点はというと抑えが弱いということくらいです。

つぎにDeNAですが、阪神からショートもセカンドも守れる大和が入ったんですが、ショートには倉本がおり、センターには桑原がいますしキャッチャーもいいのがおります。そしてDeNAには若手の左のピッチャーが4人いるんです。サムライジャパンに出ていた今永、東、石田、濱口です。今各球団の先発陣には左バッターが3~4人はおり、その左を押さえるために、4人も左ピッチャーがいるのはDeNAの強みだと思います。昨年のCSでも阪神、広島はおさえられ、DeNAが3位から日本シリーズへと出ることになりました。ソフトバンクには負けましたが、それでも日本シリーズへ出たことにより自信をもっています。打線もいい打者が多く筒香を

はじめサード宮崎は去年首位打者をとっておりますし、ロペスもおります。ですから守備でも打順でも決まっています。

昨日、一昨日と阪神とソフトバンクの試合を見て来ましたが、阪神の非常に欠点が出ていました。阪神は鳥谷、福留、糸井が出ていなかったんですが、ソフトバンクもサムライジャパンに 7 人も出し、主要選手は出てなかった。その中でオープン戦とはいえ、2 試合とも負けているんです。そういう意味ではソフトバンクは非常に選手層が厚い、やはり日本一になるだけのチームだと感じました。ソフトバンクと比べると日本一の道のりはなかなか遠い道のりだと感じました。

B クラスかなと思われる、巨人、ヤクルト、中日についてですが。巨人は、昨年もお話したようにちょっと年代のいっている選手が多すぎると思います。阿部にしろ、長野にしろ年代のいった選手が多いのは走ったり守備で損をするんじゃないかと思います。打線の方では昨年中日でホームラン王だったグレーロが入り、そしてマギーと外人選手がおり打線はいいんですが、守り投手力では信用できるピッチャーが少なく、そしていい若手が出てない、と考えるとそういった意味では巨人はしんどいんじゃないかと思います。

ヤクルトは、昨年は打線が川端、畠山がけが、山田は調子が悪かったりとありましたが、今年はけが人も回復し、いいメンバーが揃ってきて打線に厚みは出てきたと思います。しかしヤクルトは一番投手陣がないですね。左の石川がエースですが、1 週間に 1 回しか投げられない。2 人いる外人のピッチャーに頼らないといけないが頼れるかどうか……。その外人ピッチャー次第では苦しいシーズンを迎える事になると思います。

中日も大島、平田、そして昨年の新人賞、京田がいますがこの 3 人ぐらいで層が薄い球団です。FA でもあまりとってないし、あまりいい外人も取っていない。ピッチャーの層も非常に薄い。松坂を取ってますが、松坂は 10 日に 1 回しか投げられないという感じです。キャンプでは松坂効果がでて、お客さんが 1 日に何千人こられてましたが、故障あがりですからあまり無理させるとまた故障してしまうことも心配です。

阪神ですが、藤波が 15 勝すれば優勝すると去年も言わせてもらいましたが去年 3 勝、岩田は 5 勝、能見は 6 勝しかしていない、先発で安心して見ていられるのはメッセンジャーぐらいのものです。そうなってくるとやはり苦しい面も出てきます。しかし阪神は中継ぎ抑えは充実しています。マテオ、ドリス、桑原、藤川、一昨日のソフトバンク戦で投げた新人の高橋もいいと思います。ですから先発ピッチャーが 6 回、せめて 5 回まで頑張ってくれたら抑えて勝てるんじゃないかと思います。ですから藤波には 15 勝、岩貞には 10 勝ぐらいはしてもらい、先発の投手陣がしっかり固まって、若手を出していけばいいと思います。昨年の新人、小野は今年は非常に元気で昨年より上積みできるんじゃないか、才木という 2 年目の 187 cm の長身で上から投げ下ろし 150 以上出るこのピッチャーもいい、そういった意味ではおもしろいピッチャーが出てくるんじゃないかと思います。

打線の方ではロサリオという選手を5億で取りました。韓国で去年、一昨年と3割2、3分を打った選手で35~37本のホームランを打ちそして100打点をあげているんです。しかし、日本のピッチャーにどう対応できるか。韓国の野球はメジャーと一緒にアウトコースはとるがインサイドをとらない。この前のオーストラリア戦でも日本のピッチャーのインサイドをオーストラリア選手はなかなか打てなかった。ロサリオがインサイドで攻める日本のピッチャーにどう対応するか興味があります。また甲子園は広く浜風が吹きます。それは右バッターに得で、ライトからレフトへ吹くのでレフトに上げればいい風が吹くといいあたりでなくても入っていくということです。だからホームランは増えると思うんですが、日本のピッチャーの攻め方によってどうなるか興味があるところです。そして福留は100試合出れるか？糸井は何試合出れるか？また鳥谷は全143試合出れるか？年代的なこともあります。じゃ若手が伸びているかという一昨年活躍した高山、原口、北條が伸びていません。1年目はよくても、2年目は全然様子が違う打者になっていることがあります。キャンプで見えていますと去年入った大山をサードにし急遽鳥谷をセカンドにして練習している。阪神だけAチームの中でセンターラインが唯一決まっていな。ショートは西岡にするのか糸原、センターを中谷か今年入った、島田にするのか高山にするのか、両翼は福留、糸井、もしかしたら福留のかわりに俊介が守るかもしれません。鳥谷をセカンドに、しかし上本があたってきたからセカンドへ、そうすると鳥谷と上本でどうするのか？鳥谷はショートでゴールデングラブ賞、サードでもゴールデングラブ賞を取っているんです。これだけの選手をあっちこっちへ回すのは失礼で、それならショートを守らせたらかどうかと私は思います。本人が何も言わないからといってあっちこっちへ回す、これではやはりチーム内の状態も悪くなりかねないので、早く決めた方がいいんじゃないかと思っています。オープン戦を消化しながら決めていくような感じです。1年目、2年目のようにコロコロ選手を変えながらやっていくことになるかもしれません。

監督が3年目なので若い選手を思い切って使って面白い試合ができるのか、そして、これからの阪神のセンターラインの作っていきかたに興味深々で見えています。その中で打線は誰が4番、3番、5番を打つのか、他の球団はほぼ決まっているが、阪神は決まっていない。何番を打つのかということはその役目がありますので、その練習もしないといけないので、毎回毎回とっかえひっかえすると苦しい場合も出てくると思います。3月30日からの巨人との開幕線を見て菅野をどう打つのか、また菅野以外のたとえばDeNAの4人の左ピッチャーをどう打つか、そして阪神のセンターラインはどうなるのか、そういったことを留意して見ていただければと思います。

